
バスケットボールB.LEAGUE 第24節 レバンガ北海道vs佐賀バルーンズ
3月2日(土) 北海道立総合体育センター(通称:北海きたえーる)にて
『～三井不動産グループ GAME DAY～』を開催
ハーフタイムトークショーなどを通じ、レバンガ北海道を“全緑”応援！

三井不動産グループは、2024年3月2日(土)に開催される公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(以下、JPBL)が主催する『バスケットボール B.LEAGUE 第24節 レバンガ北海道vs佐賀バルーンズ』に冠スポンサーとして協賛することを決定しました。これに伴い、本大会を『レバンガ北海道～三井不動産グループ GAME DAY～』として開催することといたします。

三井不動産グループ北海道エリアでは、2017年より北海道を拠点に活動するプロバスケットボールクラブ「レバンガ北海道」とのオフィシャルスポンサー契約を締結。これまで、三井アウトレットパーク 札幌北広島(北広島市)や赤れんが テラス(札幌市中央区)といった商業施設におけるパブリックビューイングやファンミーティングの開催等を通じて応援してまいりました。

■3月2日(土)開催の レバンガ北海道vs佐賀バルーンズ 試合に冠スポンサーとして協賛！

三井不動産グループ一丸となってレバンガ北海道を“全緑”^(※) 応援！

初めての冠試合スポンサーをつとめる今回、三井不動産グループ一丸となってレバンガ北海道を“全緑”応援いたします。試合会場となる北海道立総合センター(通称:北海きたえーる)では、「三井不動産グループ×レバンガ北海道 オリジナルクリアファイル」の配布(来場者先着5,000名)や、三井不動産グループ北海道エリアの事業領域の各PRブース、「木育おもちゃ体験コーナー」等、ご来場の皆さまにお楽しみいただけるイベントをご用意してお待ちしております。

また、ハーフタイムには、株式会社レバンガ北海道 代表取締役社長 折茂武彦さんのほか、「バスケットボール大好き芸人」として活躍中の田村裕(麒麟)さんと「佐賀県」でおなじみのタレント・はなわさんをお迎えし、スペシャルトークショーを開催します。さらに、特別ゲスト解説に同じく田村裕(麒麟)さんを迎え、『レバンガLIVE』としてSTVラジオにて試合の実況生中継を全道へ配信いたします。

※レバンガ北海道のチームカラーの「緑」と「全力」を掛け合わせた造語です。



■冠試合に先立ち、2月11日(日)には、赤れんが テラスにてパブリックビューイングを実施！！

今回の冠試合に先立ち、2024年2月11日(日)には、レバンガ北海道およびSTVラジオのレバンガ応援プログラム『レバ・ラボ！』とのコラボレーションにより、番組公開収録&パブリックビューイング(B.LEAGUE 第24節 レバンガ北海道vs琉球ゴールデンキングス@沖縄アリーナ)を実施しました。ゲストに株式会社レバンガ北海道 代表取締役社長 折茂武彦さんをお迎えし、アウェーの地で戦うレバンガ北海道の選手たちへ、赤れんが テラスから全緑応援を届けました。

これからも、さらなる盛り上がり見せるバスケットボールを、北海道エリアの三井不動産グループ各社一丸となって応援してまいります。

■バスケットボールB.LEAGUE 第24節 レバンガ北海道vs佐賀バルーンズ『～三井不動産グループ GAME DAY～』

【概要】

開催日時 2024年3月2日(土) 一般入場開始時間 13:10～ TIPOFF 16:05～
開催場所 北海道立総合体育センター (通称:北海きたえーる) (北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1)
対戦カード B.LEAGUE 2023-24 SEASON 第24節 レバンガ北海道 vs 佐賀バルーンズ
イベント ハーフタイムトークショー(はなわさん、田村裕(麒麟)さん、折茂武彦さん)
来場者特典「三井不動産グループ×レバンガ北海道 オリジナルクリアファイル」(先着5,000名)
三井不動産グループ「“終わらない森”創りPRブース
三井不動産グループ×農林中央金庫×北海道森林組合連合会「木のおもちゃ体験コーナー」
三井不動産グループ事業領域PRコーナー
「三井ショッピングパークカード」新規入会受付ブース(新規入会で「オリジナルノベルティ」プレゼント)
三井ガーデンホテルズ「MGH Rewards Club」アプリ登録キャンペーンブース
(新規登録で「オリジナルレーディングカード」プレゼント)
STVラジオ「レバンガLIVE」生中継 他
ウェブサイト 『レバンガ北海道～三井不動産グループ GAME DAY～』 イベント特設ページ
<https://www.mitsui-mall-area.com/hokkaido/pickup/news/27368/>
※入場・参加、イベント内容の詳細はこちらのウェブサイトをご覧ください。



「三井不動産グループ×レバンガ北海道 オリジナルクリアファイル」イメージ

※デザインは調整中のため、予告なく変更となる場合がございます

【登壇ゲスト】

■田村裕 (麒麟)さん



1999年にお笑いコンビ・麒麟を結成。2007年発売の自伝「ホームレス中学生」は220万部を超えるベストセラーとなりドラマや映画、漫画など様々な媒体に展開された。

関西で複数のバスケスクールを運営するなど芸能界随一のバスケ好きとして知られており、国内からNBAまで幅広いバスケ知識で解説者としても活動する。

芸人としての活動を続けながらも、2014年から国際バスケットボール連盟(FIBA)が世界基準を統一し全世界で普及している3人制バスケットボール「3×3(スリー・エックス・スリー)」のプロチーム「TOKYO DIME」の共同オーナーを務めるなど、現在はバスケットボールに関わる活動が中心となる。

■はなわさん



1995年芸人として活動を開始。デビュー曲「佐賀県」(2003年発売)はオリコン5位(推定売上25万枚)、1stアルバム「HANAWA ROCK」はオリコン9位(同15万枚)を記録し、同年の紅白歌合戦にも出演。

数々のテレビ・ラジオ・イベント・CM出演、音楽プロデュースを重ねる中、NTV「有吉ゼミ」では8年間に及ぶ家族密着コーナーが話題に。2017年には奥様の実話を元にした楽曲「お義父さん」が日本レコード大賞企画賞を、また同年にベストファーザー賞も受賞。2019年発売の「埼玉県のうた」は映画「翔んで埼玉」主題歌に抜擢され大きな話題を生み、同年から始めたYouTube「はなわチャンネル」が家族チャンネルとして人気となりチャンネル登録者数が47万人を超える。

■<2月11日(日) 実施済みイベント>

レバンガ北海道×STVラジオ『レバ・ラボ!』公開録音&パブリックビューイング

3月2日(土)の冠試合に先立ち、赤れんが テラスにて2024年2月11日(日)にレバンガ北海道およびSTVラジオのレバンガ応援プログラム『レバ・ラボ!』とのコラボレーションによる番組公開収録&パブリックビューイング(B.LEAGUE 第24節 レバンガ北海道vs琉球ゴールデンキングス@沖縄アリーナ)を実施しました。当日は約165名のブースターが集まり、熱い声援とともにレバンガ北海道を“全緑”応援しました。



レバンガ北海道×STVラジオ『レバ・ラボ!』公開録音&パブリックビューイングの様子

【概要】

実施日時 2024年2月11日(日)
実施場所 赤れんが テラス 2階「アトリウムテラス」(北海道札幌市中央区北2条西4丁目1番地)
対戦カード B.LEAGUE 2023-24 SEASON 第23節 レバンガ北海道 vs 琉球ゴールデンキングス (会場:沖縄アリーナ)
イベント STVラジオ『レバ・ラボ!』公開収録(ゲスト:折茂武彦さん)
パブリックビューイング観戦
ハーフタイムじゃんけん大会 他
ウェブサイト レバンガ北海道 パブリックビューイング
<https://www.levanga.com/news/detail/id=17323>

【三井不動産グループのSDGsへの貢献について】

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021年11月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023年3月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

・「グループ生物多様性方針を策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における2つの目標に貢献しています。

目標 3 すべての人に健康と福祉を
目標 11 住み続けられるまちづくりを

